

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 恵那苑

作成日: 令和 5年 10月 10日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	職員が就業規則やキャリアパスを周知しておらず、目標管理や仕事に対する将来の姿を思い描く事が出来ない。	職員が将来の姿を描けるようなキャリアパスを構築し、公正な処遇、透明性のある人事制度を設ける。	労務士と共に、就業規則、キャリアパス要件規定、育児・介護休業規定等の見直しを行ない、職員に周知する。	6ヶ月
2	24	停電対策が整備途中の為、急務となっている。 BCP(事業継続計画)が作成が難航している。	いつ停電があっても、不安がないように、設備を揃え、職員の対応を周知する。 同時にBCP(事業継続計画)の作成を進める。	停電対策として、補助電源の確保だけではなく、非常食の確保等、細かな準備と共にBCP(事業継続計画)を同時進行させ職員に周知徹底をする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。